

秋葉1丁目

ふれあい通信

第76号

平成23年5月15日

秋葉区秋葉一丁目

町内会会長 後藤 洵

秋葉会館に女性用のトイレが増設されます

秋葉会館のトイレは男女兼用で、長い間利用者の皆さんに不便をかけてきました。2年前に秋葉会館前の道路に下水道管が敷設され、トイレや流しの下水道への接続が必要となりました。

秋葉会館運営委員会では、接続工事に併せてトイレの増設をすることとし、特設委員会（委員長：1丁目町内会長）を設置して検討を重ねた結果、以下のように決定しました。完成のあかつきには快適なトイレになると思います。これを契機に秋葉会館を大いにご利用いただきたいと思います。

- ① 新たに女性用トイレを増設する（洗浄機能付き洋式便器2基）
- ② 住民集会所等改築の際に経費の1/3が助成される新潟市の制度を利用する。残りは3町内の規模に応じて各町内会計より負担する。（総額約200万円）
- ③ 工事業者は3社から見積もりを取り、市（秋葉区役所）が決定します。工事は平成23年7月中に実施することとしています。

町内の一部が「土砂災害警戒区域(秋葉川)」に指定されました

<指定の概要>

右図のように、町内の一部が平成23年2月22日に新潟県により「土砂災害警戒区域(秋葉川)」に指定されました。

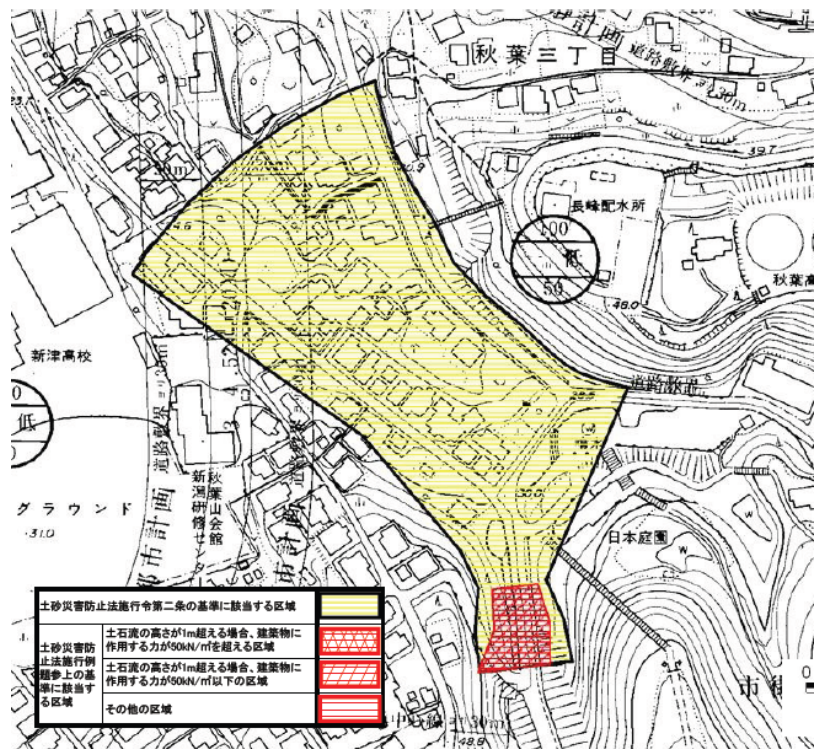
図の赤色部分は「土砂災害特別警戒区域」で、開発行為や建物の構造に規制がかけられます。しかし七色の池近くの道路と道路脇斜面で、開発がなされるような場所ではありません。

一方、黄色い部分は「土砂災害警戒区域」に指定されており、この指定がされると新潟市は市の防災計画に組み込むと共に「土砂災害ハザードマップによる周知の徹底」を図ることとしています。（ハザードマップとは災害時の被害を想定した右図のような地図のこと）

なお、制度ではこの範囲内に「災害時要援護者関連施設（高齢者、障害者、乳幼児等が利用する施設）」がある場合には災害時の警戒避難体制を整備することとしています。この地域内にはこれに該当する施設はありません。

<新潟市(秋葉区役所)はハザードマップ作成等の作業に着手>

上記のように秋葉区役所はこのことに関する周知の徹底を図ることが必要とされています。しかし秋葉区としては、現在は警戒区域に指定されたばかりでもあり、この地域のハザードマップの作成に着手したところであるとのこと。これらができた段階で区域住民に対して配布し周知を図ることとしています。町内会としてはできれば説明会を開く等して説明するように求めていきたいと思っています。



<土砂災害等に対して、どのような心構えが必要なのでしょうか>

土砂災害も含めて、災害はいつ襲ってくるかわかりません。秋葉町内には自主防災組織もありますが、私たちそれぞれも災害に対して備えておくことが必要です(避難経路の確認、非常時の持ち出し品を準備する等)。隣組の連帯も重要です。

また東日本大震災の津波の際にも見られましたが、時に災害は予想を超えた範囲・強さで私たちを襲うことがあります。区域外の人でも「土砂災害警戒区域の外だから安心」ということではなく、町内の皆さん全員は災害があった場合にはどうするか、今から考えておいていただきたいと思います。

「秋葉祭り子供山車みこし宮のぼり」が行われました

例年、秋葉子供みこし実行委員会の主催による秋葉祭り子供みこし宮のぼりが行われていますが、今年も宵宮が4月23日(土)、本宮が4月24日(日)に行われました。

<宵宮～雨の中の巡行>

23日の宵宮では2台の山車みこしが笛、太鼓等のお囃子を奏でる子供達を乗せて秋葉会館前を出発。町内を練り歩き、秋葉神社二の鳥居前に到着。参加者はここから石段を登り秋葉神社拝殿に詣でました。この日はあいにくの雨にたたられてしまいました。



<好天に恵まれた本宮～神社で神楽舞を見る>

翌24日は本宮。午後1時に前日と同じく2台の山車みこしが出発。前日とはうってかわった晴天の下、子供達の奏でのお囃子の音とともに町内を巡りました。本宮でも秋葉神社に詣でましたが、ちょうど秋葉神社春季大祭の神楽舞が行われており、子供達や関係者共々これを鑑賞しました。最初の2つの舞いでは子供達は少々退屈そうでしたが、次の「大黒舞い」ではユーモラスに踊る大黒様に子供達の中から笑い声も聞かれました。また大黒様がお菓子を撒くと、子供達は直接キャッチしたり、近くに落ちたお菓子を拾ったりしていました。最後に大黒様がお菓子を取らなかった子供にお菓子を配りましたが、子供達が太鼓から直接お菓子をもらおうと手を伸ばしていました。



参加者は大黒舞いを見た後に秋葉神社を後にし、再び山車みこしは子供達のお囃子と共に町内を練り歩きました。

<笛や太鼓もしっかり練習しました>

なお、子供山車みこしのお囃子を受け持つ秋葉1～3丁目の子供達15人は3月3日から15回にわたって笛、太鼓等の練習を重ね、お囃子は今回初めてという子もこの間に上達し、立派に役目を果たすことができました。

町内会役員が撮影した今回の「秋葉祭り子供みこし宮のぼり」の写真につきましては、秋葉神社春季大祭の写真と共にDVDに納めました(パソコンでご覧いただけます)。これを町内の五十嵐酒店において1枚100円で頒布いたしております。

弔 謹んでご冥福をお祈りいたします

南雲貞次様 平成23年4月25日逝去 享年103歳
若林兵三様 平成23年5月2日逝去 享年97歳

